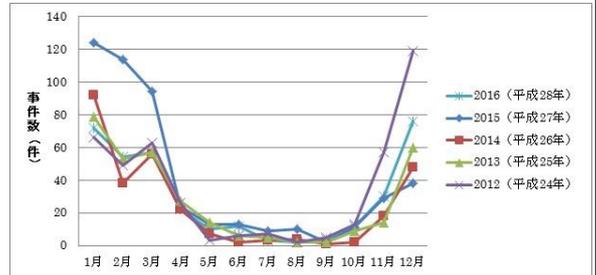


北見武道通信

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

ニュースレター【事務局情報】北見市武道館感染予防月間(11月1日~4月30日)！ウイルス感染予防のお知らせとご協力⑩

※厚生労働省がまとめたノロウイルス感染月別事件数の年次推移です。いずれの年も11月から4月頃まで発生件数が多くみられます。北見市武道館では引き続き警戒を怠らないよう呼び掛けています。この時期、手洗いうがいを励行してください。



東陵中学校の武道必修柔道授業が終了しました！



北見市東陵中学校の武道必修柔道授業が2月20日で今年度無事終了しました。2年生が11月から12月迄、1年生は1月から2月迄行いました。共に東陵中学校武道場と市武道館を利用した授業は、柔道の投げ技基本や安全を考慮し



た寝技の攻防など技術の向上が図られました。また、クラスを2つに分け、思いやる心と身体補強運動を目的とした「鶴と亀」の競技を行うなど、楽しく柔道精神が伝わる授業の試みも行われました。

平成30年度北見市武道振興協議会の役員会開催されました。



2月26日(月) 18:00 玉寿し本店に於いて30年度評議員会及び新年交礼会が行われました。会議では各団体選出の評議員が事業・会計報告や本年度計画案をうけ審議を行いました。伊藤隆史議長(合気武道)によるスムーズな議事進行で全て議案が承認されました。なお、武藤弘司会長を始め全役員が留任となり評議員会が終了しました。また、新年恒例会には渡部眞一副市長など

来賓も含む30名が懇親を深めると共に武道の発展と青少年育成に寄与する意見交換が行われました。

連載「武道宝鑑」第16弾柔道秘訣 柔道教士七段 徳三宝『所感』

名工は一木をも棄てず神明は一人をも棄て給はずという言葉ある。後進者たる者は先進者に対し常に禮儀秩序を重んじて従順でなくてはならない、過去現在を問わず一技一能に秀でた者は皆努力継続の結果である、継続に継続を重ねて行けば技術に於いても精神に於いても好結果をもたらすものである。即ち数に数を重ねて行く中に進歩の程度も高くなり技術も巧妙自在の域に近づき最後にはその妙境に達するのである。換言すれば忍耐継続の最期の結果は達人ともなり、名人ともなり偉人ともなり大人格者ともなり得るのである。たとえ如何に素質の悪い物でも不器用な者でも熱心に数をかけて努力したならば姿勢も・・・つづく